

日本世論調査協会 2022年度研究大会

日時: 令和4年11月11日(金) 10:30~17:00

<<ZOOM ウェビナーによる開催>>

[研究大会プログラム]

(10:20 接続開始)

10:30~10:40 開会・代表常務理事挨拶

研究発表

10:40~11:05	社会調査型言語調査資料の保存と活用	高田 智和 (国立国語研究所)
11:05~11:30	調査付帯情報の重要性とそのアーカイブ化について~社会調査の草創期に統計数理 研究所が関わったいくつかの調査を例として~	前田 忠彦 (統計数理研究所)
11:30~11:55	軍政下の奄美大島での世論調査と調査史料	高橋 正樹 (生活史研究会)
11:55~12:20	1936年の米大統領選挙予測に関する誤解	鈴木 督久 (日経リサーチ)

(昼食休憩70分)

講演

13:30~14:10 会長就任の挨拶 戦後の世論調査の回顧と展望
吉野 諒三 (日本世論調査協会会長)

協会事業解説

14:10~14:30	POSR資料電子化について	佐藤 寧 (常務理事・広報委員長)
14:30~14:50	70周年記念 共同研究調査募集について	鈴木 督久 (常務理事・公募調査委員長)

選挙調査総括

14:50~15:20 2022年参院選調査のまとめと選挙調査の展望 前田 直人 (朝日新聞社)
(休憩10分)

座談

15:30~17:00 「調査機関からみた世論調査の意義と可能性」

司会	前田 忠彦 (統計数理研究所)
出席	松本 正生 (社会調査研究センター)
	飯田 豊 (新情報センター)
	中村 英朗 (日本リサーチセンター)

(敬称略)

【ZOOMによる開催について】

パソコン、スマホなどを用い、インターネットで接続して視聴します。動画受信のため通信量が大きくなりますので、十分高速な通信回線が必要です。スマホなどで通信量に制限がある場合はご注意ください。

【参加申し込み方法】

参加ご希望の方は、必ず事前に事務局(japor@crs.or.jp)へ、氏名、所属、メールアドレスを明記してEメールでお申し込み下さい。会員以外の一般の方の参加も歓迎します。

職場などでまとめてお申し込みの場合は、各項目を列記して下さい。メールアドレス誤記がないようご注意ください。
11月7日(月)に、各メールアドレスに、ZOOM接続用のリンクを記載したメールと大会資料をお送りします。

【事後視聴について】

大会後、録画を期間を定めて公開します。参加申込者に関覧用のリンクを記載したメールをお送りします。